

報道機関向けの発表会で 事業計画などを説明

JA高知県は1月3日、JA高知ビルで県内報道機関向けの発表会を開きました。

「JA高知県の経営理念のもと、スムーズな事業運営ができるよう取り組んでいく。組合員、地域住民らと力を合わせて農業振興、地域の活性化に寄与できる組織づくりを目指します」。――武政組合長の挨拶に始まり、秦泉寺雅一代表理事副組合長、各事業本部の担当専務が事業概要、計画などを紹介しました。



公式HPオープン 地区の情報発信の場に

1月4日より、JA高知県の公式ホームページがオープンしました。トップページの動画は、県内の農業風景や生産現場などを映したものです。テレビCMにも使われ、JA高知県のアピールにつながっています。

コンテンツには、県内の農畜産物やブランド商品の一覧、あぐりスクールなどの食農教育や女性大学など各地区からの情報も掲載し、今後とも内容を充実させていきます。広報誌「あぐり」の各地区ページも閲覧できます。ぜひご覧ください。



トップの動画を見るには、左上の再生ボタンを押してください

<https://ja-kochi.or.jp>

税務署からのお知らせ！ 申告と納税は期限内に！

平成30年分所得税および復興特別所得税・贈与税、個人事業者の消費税および地方消費税の申告と納税は、期限内にお済ませください。

期限を過ぎて申告や納税をされますと、申告して納付する税金のほかに、加算税や延滞税が必要となる場合がありますのでご注意ください。

なお、所得税および復興特別所得税や消費税および地方消費税の納付には、便利で確実な預貯金口座からの振替納税をご利用ください。

【所得税および復興特別所得税・贈与税】

- 申告・納税期限 3月15日(金)
- 振替日 4月22日(月)

【個人事業者の消費税および地方消費税】

- 申告・納税期限 4月1日(月)
- 振替日 4月24日(水)

お問い合わせ先

高知税務署 088-822-1123

西土佐支所管内より



野菜作りは生きがい

なかひら くにえ
中平 国栄さん(78)

野菜作りは生きがいです。何でも畑から取って来てサッと食べられるし、人にあげることもできます。野菜を買うことはないです。

JAにはナバナとシシトウ、ユズを出荷しています。営農指導員を孫のように可愛がっているんですよ。つきあいが長くなったので、もう家族の一員ですね。

中村支所管内より



毛皮がふわふわだよ

みやべ
宮部 まろくん(2)

僕は最近ペットとして人気のフェレットだよ。聞いたことあるかな。イタチの仲間で、細長い胴体と短い手足が特徴だよ。宮部家はふわふわの毛皮もお気に入りみたい。

もう大人だけど、家族にじゃれてよく遊ぶよ。好物は犬用のジャーキー。僕に会いたい時はジャーキーを持って来てね。

幡豆地区

から こんにちは 今月の 気になる人

三崎支所管内より



ポンカンが豊作です

たにかわ かおる
谷川 薫さん(55)

ポンカンの収穫真っ最中です。今年は豊作です。園地を開墾した祖父の代から栽培し、40年になる老木が何本もあります。老木のポンカンはまろやかでジューシーですよ。

他に文旦や小夏、温州ミカン、デコポンなど、様々な柑橘を栽培しています。園地は潮風を受けるので、柑橘栽培に適しています。

大月支所管内より



ひ孫2人とお買いもの満喫

なかやま ひろき
中山 弘喜さん(76)
ますだ こうと
増田 煌斗くん(10) きら
綺羅さん(9)

私は宿毛市に住んでいますが、黒潮町に住むひ孫2人と大月町へ野菜と魚を買いに来ました。大月町へはよく来るんですよ。ひ孫が苺氷りを好きなんです。おいしいですよ。

私には7人の子どもがいて、孫は9人、ひ孫は煌斗くんと綺羅ちゃんの2人です。本当に可愛いひ孫たちです。

大方支所管内より



黒潮町農業公社で研修中

さかもと まさし
坂本 昌史さん(33)

9年間務めた福祉関係の仕事を辞めて、昨年9月から黒潮町農業公社で研修を受けています。公社の研修期間は2年です。修了したらキュウリとレモンを栽培したいです。

前職では利用者の就労を支援するため、共に農作業を体験しました。就農後は利用者の雇用につながれたら嬉しいです。

宿毛支所管内より



イチゴのおおきみ、出来良好

のぐち のりひさ
野口 典久さん(65)

15アールでイチゴのおおきみを栽培しています。今年は暖冬の影響からか例年より収穫時期が早く、クリスマスの日から出荷しています。全体的に出来は良いです。

2月半ばにおおきみの化粧箱のデザインがガラッと変わる予定です。白を基調とした古風なデザインになります。お楽しみに！

5 西土佐支所

営農改善協が栗剪定講習会



中脇さん（左）の剪定講習に聞き入る参加者

幡多地区営農改善協議会栗樹部は昨年12月19日、西土佐支所栗部会の田辺次男部会長の園地で栗の剪定講習会を開きました。幡多農業振興センターの中脇満枝さんを講師に、剪定バサミやノコギリを使って栗の木を剪定しました。同協議会は、営農指導員と同センター、高南農業改良普及所の普及指導員で構成し、農業技術の向上や情報交換、相互研鑽、意識の統一を目的に発足しました。2月にはユズと文旦の剪定講習会も開く予定です。

6 地区本部

あぐりキッズクラブ最終回



盛り上がったミカンの重量当てクイズ

旧JA高知はたは昨年12月8日、中村支所であぐりキッズクラブの最終回を開きました。餅つきやアロマ石けん作り、修了式を実施。クリスマスが近いことから、JA職員がサンタクロースに扮し、ミカンの重量当てクイズなどのゲームも行いました。管内の小学4、6年生の児童30人が楽しみ、全6回のクラブを修了しました。同クラブは10年前に開校しました。JA高知県への統合に伴い、今年から「あぐりスクール」として衣替えします。ぜひご期待ください。

3 大方支所

農業公社で農福連携事前研修



キュウリのつるおろしを行う事業所の職員ら

幡多農業振興センターは昨年12月13日、黒潮町農業公社で同町と四万十市の福祉に携わる職員を対象とした農福連携の事前研修会を開きました。障害者や引きこもりの方の就労を促し、農家の労力の補てんにつなげることが目的です。参加者はキュウリのつるおろしを行い、障害者等が作業できるか検討しました。同センターは昨年からJAなどの関係機関や福祉関係の事業所等と意見交換を行い、管内での農福連携を目指しています。

4 佐賀支所

歴史ある地産地消の料理教室



町産野菜たっぷりのサラダを作る佐賀小学校の児童

黒潮町農業委員会は、女性部大方・佐賀両支部の協力を得て、10年前から町内の全小学校を3年かけて回る地産地消の料理教室を開いています。児童と町産の食材をふんだんに使った料理を作ることとで交流を深め、地域に対する誇りを醸成しています。昨年は12月17日に同町立佐賀小学校、翌18日に拳ノ川小学校で開きました。料理に使った食材33種類の内、町産は21種類。特産のシメジやニラを入れた豚汁や野菜サラダ、長巻きずしなどを作りました。

Monthly Topics

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



園地の復旧に汗を流す山口部長（右）とJA職員

1 宿毛支所

被災農家の文旦園地復旧へ役職員ら100人以上が支援

旧JA高知はたは昨年11月26、27の両日、西日本豪雨で被災した宿毛支所文旦部会の園地の復旧を支援するため、園地に入り込んだ石や土砂などを取り除きました。役職員ら100人以上が宿毛市内の1.2ヘクタールを整備しました。幡西営農センターが豪雨の翌日に被害状況を調査したところ、川沿いの園地を中心に、谷水の氾濫や鉄砲水によって甚大な被害を受けていることを確認。同部会に復旧支援の要望がないか呼びかけた結果、部員8人から秋以降の支援依頼を受けました。JAは全支所・部署の職員に支援を要請し、幡多農業振興センターや宿毛市役所の職員も合流しました。各部署の園地でスコップやツルハシなどを使い、園地の足場を整えました。30アールの整備を依頼した同部会の山口道久部長は「園地に石があると収穫の時だけではなく、草刈りの時にも危険。支援は本当に助かる」と話しました。同部会は20人が宿毛市内約20ヘクタールで栽培し、年明けから収穫を始めています。



出品された農産物に見入る来場者

2 中村支所

農産物品評会に138品 5人が審査委員賞を受賞

中村支所は昨年11月23日、同支所で開いた一様大祭協賛のJA中村まつりの中で、農産物品評会を開きました。審査の結果、5人がそれぞれ最高賞の審査委員賞を受賞しました。品質向上を目指し、16年前から毎年開いています。今年は同支所管内を中心に、合計29品目138品の出品がありました。旧JA高知はたの長尾理夫理事長ら5人が審査委員を務め、審査委員賞5点、金賞、銀賞、銅賞を各6点の計23点を決めました。出品物は市場価格を参考に即売し、多くの来場者で賑わいました。審査委員賞の内訳は次の通りです。受賞した皆さん、おめでとうございます。▽高知県園芸連会長賞Ⅱ祖父江政文さん（ピーマン）▽全農高知県本部賞Ⅱ宮脇春男さん（スプレー菊）▽四万十市長賞Ⅱ松田翔平さん（キュウリ）▽中村青果社長賞Ⅱ丑本健さん（ハクサイ）▽JA高知はた理事長賞Ⅱ山中靖さん（ユズ）

初心者（家庭菜園）向け

エダマメを作ろう！

夏場に乾燥が続くと空ざやになりやすいので注意しましょう。
生育開花は20～30度が適温です。
昼夜の温度差があるほど、良品・多収となります。

栽培カレンダー	早取り栽培
1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月	
●.....●——■	
●:種まき ■:収穫	

① 畑の準備

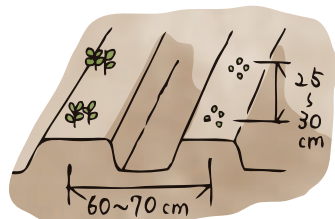
日当たりと排水の良い畑を選んで肥料をまき、早めに耕しておきます。元肥は1㎡当たり苦土石灰を120～200g、特777SPを140g、植え付けの1週間前までに施し、土とよく混和させておきます。

エダマメは保水力がある土壌で良品が取れるので、乾きやすくてやせた畑には、元肥と完熟堆肥を入れて土作りを行うと良いでしょう。

② 種まき

種は1カ所に3～4粒まき、発芽後2本を残して他は間引きします。

畝幅は60～70cmとし、株間は25～30cmにします。



③ 土寄せ・追肥

1回目の土寄せは、本葉が出始めた頃、子葉が少し隠れるくらいにします。2回目は、1回目の土寄せから15～20日経った頃に行います。土寄せは幼果期の発根を良くし、倒伏防止のためにもぜひ行いましょう。最後の土寄せは開花するまでに終わらせましょう。

第1回土寄せ



第2回土寄せ

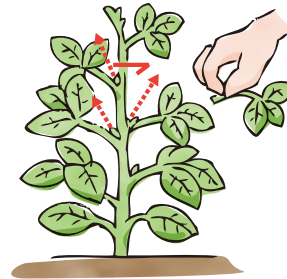


追肥は、肥料が多すぎて過繁茂にならないように量を加減しましょう。



④ 摘芯

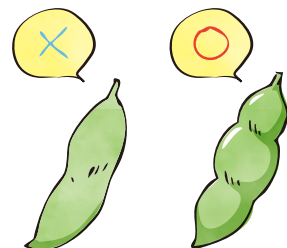
畑が肥沃で、茎葉の伸びが旺盛になりやすいところは摘芯します。本葉5～6枚の頃を摘芯し、わき芽の伸びを促すようにします。



⑤ 収穫

実のふくらみが目立ち、さやを押すと子実が飛び出す頃が収穫適期です。さやが黄変し始めると子実が固くなり、著しく風味を損ねます。

収穫の適期は極めて短いので、全体をよく観察して判断し、収穫しましょう。



ストップ！農作業事故 果樹作業の安全

春作業開始に向けて、徒長枝の剪定や枝の誘引などの果樹作業があります。積雪している場合や寒風吹きさぶ時もあるでしょう。防寒着を正しく着て、滑りにくい履物を使いましょう。

整枝には脚立やはしごを使いますが、足場が悪くないことと、不安定でないことを確認しましょう。脚立の場合は必ず開き止めを使います。

剪定では枝が顔を傷つけたり、目に触れることのないように気を付けましょう。ゴーグルが有効です。また、ハサミの先端でけがをしないように、手で保持せずに腰の後ろに正しくしまい、はしごなどの上り下りを行いましょう。



えいのう～

幡多地区のブロッコリーの出荷は、農家自身が調製作業を行う個別選果が主です。出荷物の品質を揃えるため、定期的に目慣らしを行っています。農家によって大きさまや品質にばらつきが出てしまっていることがあります。また、出荷調製は収穫期の作業の3分の1を占めるほど時間がかかる作業です。他の作物の管理作業がある場合、出荷調製に時間を取られ、作業の遅れや規模拡大が困難になっています。

これらの課題改善に取り組むため、昨年度から三崎支所下ノ加江事業所で、県内初の共同選果を試験的に行っています。共同選果で調製を行ったブロッコリーは、品質が統一され、見た目が良いと、市場で高く評価されました。試験に協力された農家は「作付面積を広げ、出荷量を増やすことができたので、共同選果を進めてほしい」と話しています。

このため、幡多農業振興センターは幡多地区と共に試験結果をもとにした説明会を開くなど、共同選果の推進に取り組む、今年



規格に沿って茎や葉を切り落とす



収穫したブロッコリー



度は新たに三崎支所での試行を計画しています。品質が揃ったブロッコリーを安定して出荷し続けることで、市場評価が上がり、所得向上につながります。

今後取り組みを通じてブロッコリー産地を支援していきます。



吸水シートをかぶせた様子。この後、出荷場で検品し、氷を詰めて出荷する



輸送のための吸水シートをかぶせる



ビニールを敷いたダンボールに並べる

ブロッコリーの共同選果試行

幡多農業振興センター 岩崎理紗
(0880-347070)

毎日確認しましょう 安全・安心 点検チェック

高知県全体の園芸産地としての評価を下げる要因に、市場事故があります。市場事故とは、出荷物の腐りや病害虫、異物混入、変色などです。栽培・収穫・出荷段階で異物混入などの汚染を防止するため、毎日次のことを確認し、事故ゼロにつなげましょう。

- ① 所定場所以外での喫煙、飲食の禁止
- ② 感染症（インフルエンザ等）の人は作業を禁止
- ③ 手指の傷等には適切な処置
- ④ 作業前の手洗いを励行
- ⑤ 作業中はアクセサリ等を外す
- ⑥ 作業場所（ほ場も含む）には、ペットを入れない
- ⑦ 手指の爪は衛生的にする
- ⑧ 清潔な作業着、帽子、手袋を身に付ける
- ⑨ 可食部に向かって咳やくしゃみなどをしていない

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

毎号楽しみにしています。県一化によって地域のJAがなくなるとは寂しいですが、JAが存続していくには仕方のない事です。今後とも地域の農業を守るために頑張ってください。
 (宿毛支所管内・尾崎春美さん)
 ▼幡多地区の各支所・出張所・事業所等は、現状の体制を維持しますのでご安心ください。
 平成30年も終わります。「はた日和」を楽しませていただき、ありがとうございました。大変な1年ではありましたが、迎える年が希望の1年になりますよう願っています。
 (大月支所管内・中城幸枝さん)
 ▼ありがとうございます。中城さんにとっても今年が幸多い1年になりますように。
 婦人会の日帰り旅行で広島へ行きました。原爆ドームや資料館を見学し、禎子さんに会いまし。折り鶴の少女のモデルです。娘が小学生の時に、禎子さんに、関する本を勧められて読みました。声なき声とはこの事かと思ふほど、涙がポロポロと流れた事思い出されました。
 (西土佐支所管内・岡山勝美さん)
 ▼平和の尊さを感じますね。今なお、折り鶴が世界中から捧げられ、その数は年間約1千万羽に上るそうです。

小さな家庭菜園を楽しみで作っていますが、作物は天候に大きく左右され、出来、不出来がこんなにも違うのかと、今更ながら驚いています。どんな作物も昨年以上出来たからといって毎年同じとはいかず、そこがまた楽しくもあり、試行錯誤の日々です。土に触れてエネルギーをもらっています！
 (十和支所管内・十和つ子さん)
 ▼家庭菜園を楽しんでいる様子が伝わってきました。今年上出来だった作物は何でしたか？
 主人と2人でサツマイモのきりぼしを20kg作り、「今年でもうおしまいにしようネ」と、お餅屋さんに持って行きました。大変喜んで高値で買ってくれ、「来年も作ってネ」と頼まれました。まだ頑張れるかな？
 (三崎支所管内・以布利ジンベエサメさん)
 ▼担当者も芋餅は好物です！ぜひまた頑張ってください。
 10年余り自宅で療養した主人が冥界に旅立ちました。二人三脚の生活で、楽しい思い出をたくさん残してくれました。
 (中村支所管内・西川満壽代さん)
 ▼ご主人も楽しい思い出をたくさんもって天国に行けたと思います。ご冥福をお祈りします。

INFORMATION

お知らせ

~~~~~

## JAグリーンはた中村店創業祭開催！

JAグリーンはた中村店が以下の日程で創業祭を開きます。内容は決まり次第第6号等でお知らせします。ぜひご来場ください。  
 【3月15～17日の3日間(予定)】



## 家の光新刊図書のご案内



●シングルだしですごくごはん  
 堤人美著・定価：1,512円(税込)  
 昆布やかつお節など、素材ひとつで簡単にとるシングルだしを使えば、料理はぐっとラクに、おいしくなる！日々ごはんの新しい提案。



●きょうから、料理上手  
 山脇りこ著・定価：1,404円(税込)  
 料理に自信のない人は必見！基本の10皿を繰り返し作れば確実に料理の腕が上がる。はじめてでもおいしく作れるコツを詳細なプロセスで解説。今日からあなたも料理上手に。

## JAマイカーローンキャンペーン実施中

下記のお申込み期間中にJAマイカーローンをお申込みいただくと、最大軽減金利(年)1.3%でご利用いただけます。詳しくは、お近くの支所信用窓口までお気軽にお問合せください。

**お申込み期間** 2019年1月4日(金)～6月28日(金)

**お使いみち** 自動車やバイク等の購入、運転免許の取得、カー用品の購入、点検・修理・車検の費用、車庫建設、お借換

**軽減項目** 下記項目のうち、該当項目が1つの場合には0.4%、2つ以上の場合には年0.8%の金利が通常金利2.1%から軽減されます。

- ①組合員の方、または新たにご加入いただける方
- ②JAバンクローンをご利用中の方
- ③初めてJAバンクローンを利用される方、またはマイカーローン完済者(完済後2年以内)の方
- ④JAにて給与振込をご指定されている方、または新たにご指定される方(年金、農畜産物販売代金を含む)
- ⑤JAに公共料金の口座振替をご指定されている方、または新たにご指定される方
- ⑥JAカードをご契約されている方(お申込みいただける方を含む)
- ⑦定期積金をご利用されている方
- ⑧定期貯金をご利用されている方